

3 総合計画審議会の評価

総合計画審議会の評価

- 「かながわグランドデザイン 実施計画」に掲げられたプロジェクトの2013年度の進捗状況について、数値目標や事業の取組状況等から総合的に分析した県の一次評価を踏まえた二次評価を行いました。その結果、27プロジェクトのうち26プロジェクトを「順調」または「概ね順調」、1プロジェクトを「やや遅れている」とし、全体としては、概ね順調に進捗していると評価します。
- また、今後の取組みにあたり留意すべき課題として、例えば「柱Ⅱ 災害に強く安全で安心してらせるまちづくり」では、県民の地震への関心が薄れつつある中、地震災害対策推進条例に基づく取組みの普及啓発の必要性など、「柱Ⅲ いのちが輝き誰もが自分らしくらせる社会づくり」では、多文化共生の地域社会づくりに向けて外国籍児童生徒など支援が必要な子どもたちの気持ちに寄り添った対策の必要性など、「柱Ⅴ 人を引きつける魅力ある地域づくり」では、多様な社会的サービスの担い手との協働の一層の推進など、「柱Ⅵ 神奈川のポテンシャルを生かした活力創出」では、ニーズを踏まえたきめ細かい外国人観光客の誘客促進の必要性などを指摘し、該当するプロジェクトの二次評価に内容を盛り込みました。
- なお、実施計画の最終年度を迎えるにあたり、こうした課題への対応にあたっては、複数の部局による一体的な取組みや施策同士の組み合わせなど横断的かつ集中的な対応を図り、スピード感を持って対応するとともに、「かながわグランドデザイン」に掲げる「いのち輝くマグネット神奈川」の実現に向け、全てのプロジェクトについて、一層力強く推進していくよう期待します。

